

東車 アラート

懲憑という名の精神破壊 キャリアアップを否定した強制転勤

～分会に多くの意見が寄せられています～

1. 懲憑ではなく精神破壊、これでいいのか！

- いきなり転勤の話をされたら不安になる。1ヶ月も持たない！
- 「時期未定・場所未定」→「職種」→「職場名」と、小出しに出す手法は止めろ！精神的にやられる。懲憑ではなく精神破壊だ！
- 強制転勤させられた仲間も「眠れなかった」と証言している。
- メンタルヘルスの観点からも大問題だ。どこかに相談できないのか？
- 最初に異動先を提示した上で面談をするのが本来あるべき姿だ。現在行われている手法、会社自らがキャリアアップを否定するボロが出た！
- 望んでいない希望先を書かされる。パワハラ面談が怖い。
- 鉛筆マークだけでなく、いきなり管理者から呼び出されることがある。
- 他言無用、守秘義務の根拠は？内部告発対策ならブラック企業だ！

2. 強制転勤で何が目指されているのか？

- 希望者を把握しているのであれば、希望者を転勤させるべきだ！
- 希望者を出さないことに腹が立つ。モチベーションが消えてからでは遅い。「ベテランを追い出したい」という本音が見えてくる！
- ベテランはミスしても反論する。そういう人ほど早く出したいのだと思う。ジョブを通じておとなしくさせて、従わせたいのだろう。
- 誰のための施策なのか？組合潰しは明らかなで会社が得するのだろうが、その先に何かあるのか見えない。
- 過半数代表者選挙対策のための切り崩しだろう。
- 10年以上は70名いる。2か月で3人のペースだと5年で54人が出る。間違いなく基地再編を見越しての施策だ。

(続く)